

プログラム名	<b>ハイキング</b>		時 間	2～7時間
ねらい	1 歩くことを楽しむとともに、玄海の歴史・自然・文化に親しむ。 2 新鮮な空気を吸い込みながら、大地を踏みしめて歩く快感を味わう。 3 交通ルールを守る態度を育てる。			
対 象	小学生以上	活動可能人数	何人でも可	
展 開 例	<b>1 集 合</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定された場所に集合（入所時に確認）</li> <li>参加人員と健康状態の把握</li> </ul> <b>2 事前指導</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動形態（個人・グループ・団体）の確認</li> <li>コース説明およびハイキングの諸注意（安全、マナー 等）</li> </ul> <b>2 ハイキング</b> （コース設定は、目的と活動時間を考慮して団体が決定） 〈モデルコース〉 <ol style="list-style-type: none"> <li>南コース（5時間）  「玄海の家」→宗像大社→海の道むなかた館→鎮国寺→「玄海の家」  （見学） （見学） （弁当）</li> <li>西コース（7時間）  「玄海の家」→勝浦浜→あんずの里運動公園→「玄海の家」  （磯遊び） （弁当）</li> <li>東コース（5時間）  「玄海の家」→さつき松原（沖ノ島ビュースポットあり）→織幡神社  →「玄海の家」 （弁当）</li> </ol> <b>4 事後指導</b> （各団体） <ul style="list-style-type: none"> <li>人員確認および健康状態の確認</li> <li>評価と反省</li> </ul>			
実 施 上 の 留 意 点	1 活動場所について確実に事前踏査を実施する。（活動範囲を事前に把握する） 2 海、川など水に入らせない。 3 道路周辺など自動車等に注意する。 4 緊急事態のときは「玄海の家」(0940-62-2511)に連絡する。 5 熱中症等防止のため、水分補給と帽子を着用する。			
引率者の役割	先導係1名、安全係数名			
「玄海の家」で準備できる物	マップ			
利用団体で準備する物	筆記用具、帽子、水筒、タオル、雨具、弁当（1日コース） 救急医薬品			